

平成30年度
支部総会議案書



日 時：平成30年5月9日（水）

場 所：メルパルク広島（広島県広島市中区基町 6-36）

公益社団法人 土木学会中国支部

平成30年度 支部総会次第

| | 頁 |
|------------------------|----|
| 1. 開会の辞 | |
| 2. 次期会長挨拶 | |
| 3. 支部長挨拶 | |
| 4. 議 題 | |
| 第1号議案：平成29年度事業報告 | 1 |
| 第2号議案：平成29年度決算報告及び監査報告 | 13 |
| 第3号議案：平成30年度支部役員の選任 | 20 |
| 第4号議案：平成30年度事業計画（報告） | 24 |
| 第5号議案：平成30年度予算（報告） | 26 |
| 5. 新支部長挨拶 | |
| 6. 閉会の辞 | |

参考資料

| | |
|-----------------------------|----|
| 1. 土木学会中国支部謝金等の取扱いに関する内規の改正 | 29 |
| 2. 支部会員 | 31 |

第1号議案:平成29年度事業報告

1. 支部総会

- ・平成29年度土木学会中国支部通常総会 (H29. 5. 10)
開催場所:メルパルク広島 (広島市中区) 参加者:69名 (委任状:654名)

2. 商議員会

- ・第1回商議員会 (H29. 12. 13)
開催場所:アクティブ インターシティ広島オフィス棟12階 NEXCO西日本メンテナンス中国(株)
- ・第2回商議員会 (H30. 2. 28)
開催場所:アクティブ インターシティ広島オフィス棟12階 NEXCO西日本メンテナンス中国(株)

3. 幹事会

- ・第1回幹事会 (H29. 6. 21)
開催場所:アクティブ インターシティ広島オフィス棟12階 NEXCO西日本メンテナンス中国(株)
- ・第2回幹事会 (H29. 10. 16)
開催場所:アクティブ インターシティ広島オフィス棟12階 NEXCO西日本メンテナンス中国(株)
- ・第3回幹事会 (H29. 12. 11)
開催場所:アクティブ インターシティ広島オフィス棟12階 NEXCO西日本メンテナンス中国(株)
- ・第4回幹事会 (H30. 2. 8)
開催場所:アクティブ インターシティ広島オフィス棟12階 NEXCO西日本メンテナンス中国(株)
- ・第5回幹事会 (H30. 3. 20)
開催場所:アクティブ インターシティ広島オフィス棟12階 NEXCO西日本メンテナンス中国(株)

4. 役員選出委員会

- ・平成29年度支部役員選出委員会 (H30. 1. 31)
開催場所:アクティブ インターシティ広島オフィス棟12階 NEXCO西日本メンテナンス中国(株)

5. 選奨土木遺産選考委員会

- ・第1回選奨土木遺産選考委員会 (H29. 6. 21)
開催場所:アクティブ インターシティ広島オフィス棟12階 NEXCO西日本メンテナンス中国(株)
- ・現地調査 (H29. 7. 30)
開催場所:鳥取県岩美郡岩美町 (駈馳山峠・蒲生峠)
- ・選奨土木遺産認定式 (H29. 12. 17)
開催場所:イオンモール鳥取北 セントラルコート

[平成29年度土木学会選奨土木遺産]

【鳥取県】『山陰道の石畳— 駟馳山峠、蒲生峠』

所在地：鳥取県岩美町

理由：通行が困難であった峠道を改良するために施された石畳で、当時の様子が偲ばれる。

完成年：文化9（1812）年（駟馳山峠）、明治25（1892）年以前（蒲生峠）

| | |
|-----|---|
| 管理者 | 岩美町 |
| 形式 | 石畳道 |
| 諸元 | <駟馳山峠> 長さ約 150 m、幅約 2m（現存部分） <蒲生峠> 長さ約 20m、幅約 2m（現存部分） |
| 建造年 | <駟馳山峠> ・文化8（1811）年：工事着手 ・文化9（1812）年：石畳完成 <蒲生峠> ・明治期：山陰道が国に選定され、谷沿いのルートから、人力車・荷馬車が通行できるルートに変更され、石畳が整備された（年代不明）。 ・明治25（1892）年：さらにルートが変更され、主要道から外れる |
| 評価 | <駟馳山峠> ・備前から来た多十郎という六部僧が、峠の悪路に難渋して村人を助けるため寄付を募って造た。 ・最大で 220×180cm 巨石が使用されている。使用されなかった巨石（170×110×50cm）も残っている。 ・入口に解説板が設置され、駐車場も整備されている。駟馳山への登山道入口。 ・平成9年に「駟馳山峠の石畳道」として町史跡に指定された。 <蒲生峠> ・石畳の区間は文化財指定された峠道のごく一部（当初はもう少し長かったと思われるが、流されたような痕跡あり）。 ・急勾配の屈曲部に、（駟馳山峠と比べると）比較的小さな石が乱雑に敷かれている。 ・峠道の入口、石畳の区間にも解説板が設置されている。 ・石畳を含む峠道全体が、平成8年に「歴史の道百選」に選定され、平成17年に「山陰道—蒲生峠越」として国史跡指定された。 <共通> ・現在（国道9号線）の駟馳山峠、蒲生峠も交通の難所で、冬期には交通障害が発生しており、国道交通省鳥取河川国道事務所が改良工事を実施している（駟馳山峠は、平成26年に鳥取豊岡宮津自動車道の一部としてバイパスが開通） |

6. 支部活性化WG

- ・第1回委員会 (H29. 8. 21)

開催場所：アクティブインターシティ広島オフィス棟 12階 NEXCO 西日本メンテナンス中国(株)

7. 支部行事

〔主催行事〕

A) 支部研究発表会

開催場所：広島大学（東広島市）

- ・企業による技術展示 (H29. 5. 27) 参加者:78名
 - ・研究発表会 (H29. 5. 27) 参加者:329名
- 発表件数：第Ⅰ部門：34件 ・第Ⅱ部門：48件 ・第Ⅲ部門：52件
第Ⅳ部門：23件 ・第Ⅴ部門：31件 ・第Ⅵ部門：14件
第Ⅶ部門：16件 合計件数：218件

B) 講演会・報告会・シンポジウム・セミナー

- ・「特別講演会」 (H29. 5. 11/支部総会)
演題：「危機感のない日本」の危機
講師：土木学会次期会長 大石 久和 氏
開催場所：メルパルク広島（広島市）参加者:165名
- ・「高齢化した鋼橋の残存耐荷力に関する報告会」 (H29. 6. 23)
演題①：社会インフラの現状と課題について考える
講師：(一財)大阪地域計画研究所 理事長 渡邊 英一 氏
演題②：高齢化した鋼プラットラス橋における腐食損傷の特徴と
残存耐荷力に関する実験・解析的検討
講師：高齢化したインフラ構造物の維持補修技術検討委員会
徳山工業高等専門学校 准教授 海田 辰将
開催場所：広島工業大学広島校舎（広島市）参加者:142名
- ・「平成29年度若手技術者交流講演会」 (H29. 11. 21)
演題①：コンクリート構造物の補修技術について
講師：国立研究開発法人土木研究所 櫻庭 浩樹 氏
演題②：鋼構造物の健全度診断のための解析的検討
講師：中電技術コンサルタント株式会社 佐竹 亮一 氏
演題③：低周波渦電流を用いた腐食鋼部材のさび層・残存板厚同時検知手法
の検討
講師：東京工業大学 助教 田村 洋 氏
グループワーク：土木技術のリノベーションを考える
開催場所：RCC文化センター612号会議室（広島市）参加者27名

- ・「平成29年度土木シニア講演会」(H29.12.4)
 - 演題①：ミャンマー連邦共和国の現状と弊社20年の取り組み
 - 講師：復建調査設計(株)代表取締役 小田 秀樹 氏
 - 演題②：合意形成発想のコミュニケーション
 - 講師：県立広島大学大学院経営管理研究科教授 百武 ひろ子 氏
 - 演題③：水理学の落穂ひろい
 - 講師：山口大学大学院創成科学研究科教授 羽田野 袈裟義 氏
 - パネルディスカッション：女性活躍社会とシニアの役割
 - 話題提供①：女性活躍社会について (株)ソアラサービス社長 牛来 千鶴 氏
 - 話題提供②：山賊一私の心は天下一(株)ファミリーレストラン大学常務 高橋 美代子氏
 - コーディネーター：一山コンサルタント 山下 祐一 氏
 - パネリスト：小田 秀樹 氏、百武 ひろ子氏、羽田野 袈裟義 氏
牛来 千鶴 氏、高橋 美代子 氏
 - 開催場所：広島県立大学サテライトキャンパスひろしま(広島市)
 - 参加者：85名
- ・「平成29年度工事報告会」(H30.1.11) ※地盤工学会中国支部と共催
 - 演題①：松江城石垣修理について
 - 講師：松江市歴史まちづくり部まちづくり文化財課専門官 飯塚 康行 氏
 - 演題②：出雲のくにの神門通り 祈りの道、そして出会いの道
 - 講師：島根県土木部都市計画課街路グループ 高見 昌樹 氏
 - 演題③：浜田ダム再開発について
 - 講師：島根県土木部河川課河川開発室主幹 藤原 敏弘 氏
 - 演題④：三隅・益田道路新木部トンネル工事について
 - 講師：国土交通省 浜田河川国道事務所工務課長 西尾 隆 氏
 - 演題⑤：景観に配慮した水門整備
 - 講師：国土交通省出雲河川事務所副所長 藤井 勲 氏
 - 開催場所：島根県立島根県民会館大会議室 参加者：71名

C) 講習会

- ・「社会インフラメンテナンス学と健康診断」講習会ー中国支部ー (H29.4.18)
 - 「社会インフラメンテナンス学」の概要
 - 講師：土木学会専務理事 塚田 幸広 氏
 - 「社会インフラメンテナンス学」(総論編)
 - 講師：広島大学教授 河合 研至 氏
 - 「社会インフラメンテナンス学」(工学編)
 - 講師：山口大学教授 中村 秀明 氏
 - 「社会インフラメンテナンス学」(部門別編)
 - ① 「部門別編」全般の概要

講師：土木学会専務理事 塚田 幸広 氏

② 自然外力抑制・推理系「河川編」

講師：国土交通省中国地方整備局太田川河川事務所長 河村 賢二 氏

③ 生活環境維持・ライフライン系「ガス設置編」

講師：騎亜関東感染管理センター茨城中央支所 来原 晃司 氏

④ 経済活動の基盤・交通運輸系「港湾編」

講師：国土交通省中国地方整備局港湾空港部港湾事業企画課長 由木 誠 氏
「社会インフラ健康診断」の取組みについて

講師：名古屋大学教授 中村 光 氏

開催場所：広島YMCA国際文化センター2号館コンベンションホール（広島市）

参加者：76名

- ・「コンクリート構造物における品質を確保した生産性向上に関する提案」に関する講習会（H29. 6. 12）

ライブラリー全般, I編「総論」の解説

講師：広島大学教授 河合 研至 氏

II編1章「設計」の解説

講師：高速道路総合技術研究所 緒方 辰男 氏

II編2章「施工」の解説

講師：岡山大学教授 綾野 克紀 氏

II編3章「プレキャストコンクリート」の解説

講師：全国コンクリート製品協会 松岡 智 氏

II編4章「発注, 契約, その他」の解説

講師：岡山大学教授 綾野 克紀 氏

付属資料2「プレキャストコンクリートの活用事例集」の解説

講師：全国コンクリート製品協会 松岡 智 氏

開催場所：広島YMCA国際文化センター2号館コンベンションホール（広島市）

参加者：54名

〔共催行事〕

- ・「呉工業高等専門学校 公開講座 環境都市シリーズ」(H29. 6. 11～10. 14)

主催：呉工業高校専門学校

第1回 ペーパークラフトで学ぶ橋のしくみ

第2回 微生物で絵を描こう

第3回 水の科学・流れの科学～水のおもしろ理科研究～

第4回 水を換えなくてもいい水槽づくり

第5回 カラフルなオリジナルペーパーウエイトを作ってみよう！：中止

第6回 微生物をもっと知ろう！

第7回 土のふしぎ

開催場所：呉工業高等専門学校 参加者(合計)：78名

- ・「呉工業高等専門学校 公開講座 防災工学～自主防災組織を育てる～」

(H29. 6. 17～12. 2) 主催：呉工業高校専門学校

- 第1回 開講式・ガイダンス、防災工学の概論、防災組織と防災体制
- 第2回 豪雨と斜面災害、台風と高潮・洪水被害
- 第3回 日本の地震と地震被害、火山災害・火災
- 第4回 防災図上訓練・DIG
- 第5回 避難所と図上訓練・HUG
- 第6回 普通救急講習
- 第7回 災害ボランティア、閉講式

開催場所：呉工業高等専門学校 参加者(合計)：259名

- ・「第1回民間技術説明会」(H29. 9. 19)

主催：中国地方整備局広島港湾空港技術調査事務所

開催場所：中国地方整備局港湾空港部(広島市) 参加者：62名

- ・「第1回実りある学舎」(H29. 8. 23)

主催：中国地方整備局広島港湾空港技術調査事務所

開催場所：中国地方整備局港湾空港部(広島市) 参加者：52名

- ・「中国地方建設技術開発交流会」(H29. 10. 18～11. 7)

主催：中国地方建設技術開発交流会 実行委員会

開催場所：中国各県5か所(倉吉市・松江市・岡山市・広島市・山口市)

参加者：982名

- ・「第2回実りある学舎」(H30. 2. 16)

主催：中国地方整備局広島港湾空港技術調査事務所

開催場所：中国地方整備局港湾空港部(広島市) 参加者：51名

- ・「第2回民間技術説明会」(H30. 2. 16)

主催：中国地方整備局広島港湾空港技術調査事務所

開催場所：中国地方整備局港湾空港部(広島市) 参加者：56名

[後援行事]

- ・「平成29年度土砂災害防止県民の集い」(H29. 5. 30)

主催：広島県

開催場所：くれ絆ホール(広島県坂町) 参加者：約400名

- ・「コンクリート構造物の長寿命化対策に関わる技術講習会」(H29. 6. 25～8. 22)

主催：日本建設保全協会

開催場所：鳥取市・松江市・山口市：280名

- ・「京都大学災害リスクマネジメント工学講座(JR西日本)」(H29. 7. 9)
 主催:京都大学・JR西日本
 開催場所:松江テルサ(松江市)参加者:121名
 - ・「平成29年度土質力学講座/技術セミナー」(H29. 9. 14)
 主催:地盤工学会中国支部
 開催場所:広島県立大学サテライトキャンパスひろしま(広島市)参加者:63名
 - ・「平成29年度秋季学術講演会」(H29. 11. 9~11. 11)
 主催:日本写真測量学会
 開催場所:宇部市文化会館(宇部市)参加者:180名
 - ・「ITSセミナー」(H30. 1. 29)
 主催:東京大学生産技術研究所次世代研究モビリティセンター
 開催場所:鳥取商工会議所(鳥取市)参加者104名
- 〔「土木の日」および「くらしと土木の週間」関連行事:主催行事〕
- ・土木学会「夏休み親子見学会」(H29. 7. 22)
 開催場所:錦川総合開発事業平瀬ダム建設工事(岩国市)参加者:51名
 - ・「夏休み子ども土木実験教室」(H29. 8. 7)
 開催場所:東広島芸術文化ホールくらら(東広島市)参加者:39名
 - ・「土木ツアー」(H29. 7. 29)
 開催場所:鳥取西道路 気高第2トンネル(鳥取市)参加者:56名
 - ・「どぼくカフェ」~宇宙戦艦ヤマト2199の工事を実在の建設会社が受注したら~
 (H29. 7. 29) 開催場所:イオンモール鳥取北(鳥取市)参加者:約140名
 - ・「土木学会 インフラツーリズム~島根編~」(H29. 12. 3)
 開催場所:福山SAスマートIC工事現場・別所砂留(福山市)参加者:14名
 - ・「建設技術フォーラム2017 in 広島」(H29. 11. 10~11. 11)
 開催場所:広島中央公園 参加者:約2,300名
 - ・第10回「身近な土木を描いてみよう!図画コンクール」応募(~H29. 9. 15)
 (広島県・山口県・鳥取県・岡山県・島根県)参加者:1,219名
 - ・第10回「身近な土木を描いてみよう!図画コンクール」表彰式(H29. 11. 19)
 開催場所:広島市まちづくり市民交流プラザ(広島市)参加者:60名
 - ・第10回「身近な土木を描いてみよう!図画コンクール」表彰式(H29. 12. 19)
 開催場所:イオンモール鳥取北(鳥取市)参加者:50名
 - ・第10回「身近な土木を描いてみよう!図画コンクール」展示(H29. 11. 13~11. 22)
 開催場所:広島市まちづくり市民交流プラザ(広島市)参加者:約5,000名
 - ・第10回「身近な土木を描いてみよう!図画コンクール」展示(H29. 12. 2~12. 17)
 開催場所:イオンモール鳥取北(鳥取市)参加者:約1,500名
 - ・第10回「身近な土木を描いてみよう!図画コンクール」展示(H29. 12. 20~30. 1. 19)
 開催場所:土木学会本部(東京都新宿区四谷)参加者:約1,500名

- ・第10回「身近な土木を描いてみよう! 図画コンクール」展示 (H30. 1. 23~3. 11)
開催場所: 広島県立図書館 (広島市) 参加者: 19, 748名
- ・第10回「身近な土木を描いてみよう! 図画コンクール」展示 (H30. 3. 14~3. 26)
開催場所: 中国電力(株)柳井発電所 (柳井市) 参加者: 90名
- ・平成29年度「土木学会選奨土木遺産認定式」 (H29. 12. 17)
開催場所: イオンモール鳥取北 (鳥取市) 参加者: 50名
〔「土木の日」および「くらしと土木の週間」関連行事: 共催行事〕
- ・「環境都市工学科展」 (H29. 10. 28)
主催: 呉工業高等専門学校
開催場所: 呉工業高等専門学校 参加者: 173名
- ・「ハイウェイちびっこセミナー」 (H29. 11. 17~11. 22)
主催: 西日本高速道路(株)中国支社
開催場所: 西日本高速道路(株)中国支社 (広島市) 参加者: 224名

8. 研究奨励

- ①調査研究活動助成 (A)
 - ・西日本高等学校土木教育研究会 (広島大会)
 - ・瀬戸内海研究連携勉強会
- ②調査研究活動助成 (B)
 - ・中国地方におけるトンネルの合理的設計・施工に関する研究
- ③調査研究委員会
 - ・高齢化したインフラ構造物の維持補修技術検討委員会

9. 表彰

- ①中国支部研究発表会若手優秀発表者賞: 35名

| 部門 | 発表セッション | | 氏名 | 所属 |
|----|---------|----------------|---------|------|
| I | I-① | 構造工学・維持管理① | 北村 浩太郎 | 山口大学 |
| | I-② | 鋼・複合構造・橋工学 | 小山 諒子 | 徳山高専 |
| | I-③ | 構造工学・維持管理② | 福田 洋顕 | 広島大学 |
| | I-④ | 地震・振動・耐震 | 河北 直樹 | 鳥取大学 |
| | I-⑤ | 構造物の計測・通信・画像解析 | 有木 峻将 | 広島大学 |
| | I-⑥ | 構造解析・構造安定性 | 高見 文也 | 広島大学 |
| II | II-① | 水文気象・流出解析 | 小川 修平 | 岡山大学 |
| | II-② | 植生・河川環境・水質 | (該当者なし) | |

| | | | | |
|---|-----|-----------------|---------------------|-------|
| | Ⅱ－③ | 河川水理・開水路流・魚類・浸透 | 土居 邦章 | 愛媛県 |
| | Ⅱ－④ | 河川構造物・貯水池・水質 | 大中 臨 | 徳山高専 |
| | Ⅱ－⑤ | 流体力・局所流 | 穉本 裕太 | 徳山高専 |
| | Ⅱ－⑥ | 計測技術 | 戸田 俊 | 鳥取大学 |
| | Ⅱ－⑦ | 海岸水理・津波 | 工代 健太 | 岡山大学 |
| | Ⅱ－⑧ | 水災害・局所洗掘・河口の水理 | 山田 雄太 | 鳥取大学 |
| Ⅲ | Ⅲ－① | 地盤材料 1 | 中島 唯一 | 岡山大学 |
| | Ⅲ－② | 地盤材料 2 | ARLYN ARISTO CIKMIT | 広島大学 |
| | Ⅲ－③ | 地盤の設計定数 | 神木 雄一 | 山口大学 |
| | Ⅲ－④ | 岩盤とトンネル | 吉田 龍人 | 山口大学 |
| | Ⅲ－⑤ | 土砂災害 1 | 猪俣 陽平 | 山口大学 |
| | Ⅲ－⑥ | 土砂災害 2 | 下岡 優希 | 呉高専 |
| | Ⅲ－⑦ | 地盤環境 | 栃木 茜 | 山口大学 |
| | Ⅲ－⑧ | 地盤補強ほか | 喜種 将 | 山口大学 |
| Ⅳ | Ⅳ－① | 交通計画 | 大待 達郎 | 広島大学 |
| | Ⅳ－② | 地域計画・防災 | 小川 智之 | 鳥取大学 |
| | Ⅳ－③ | 地域分析 | 嶋津 裕樹 | 鳥取大学 |
| | Ⅳ－④ | 環境・遺跡 | 赤松 洋 | 広島大学 |
| Ⅴ | Ⅴ－① | 材料・力学特性 | 木山 直道 | 呉高専 |
| | Ⅴ－② | 物性・鋼材腐食 | 北村 実 | 鳥取大学 |
| | Ⅴ－③ | 凍結融解・ASR・硫酸劣化 | 西原 圭美 | 山口大学 |
| | Ⅴ－④ | 表層品質・施工・舗装・環境 | 尾崎 泰介 | 国土交通省 |
| | Ⅴ－⑤ | クリープ・ひび割れ・補修補強 | 大成 嘉希 | 山口大学 |
| Ⅵ | Ⅵ－① | 維持管理・モニタリング | 北村 彩絵 | 山口大学 |
| | Ⅵ－② | 建設・社会貢献 | 宮仲 美玖 | 山口大学 |
| Ⅶ | Ⅶ－① | 水環境・生態系 | 竹中 亮太 | 広島大学 |
| | Ⅶ－② | 水処理・重金属 | 夏秋 勇大郎 | 鳥取大学 |
| | Ⅶ－③ | 微生物燃料電池・廃棄物 | 栗山 大輝 | 呉高専 |

② 第10回「身近な土木を描いてみよう！」 図画コンクール：優秀賞：13名

| 学校名 | 学年 | 氏名 | 題名 |
|-------------|----|---------|----------------|
| 広島市立福木小学校 | 小1 | 落合 雄大 | 橋をわたる芸備線 |
| 広島市立福木小学校 | 小1 | 佐々木 かなで | 初めて乗った飛行機(空港) |
| 広島市立伴東小学校 | 小2 | 田畑 大斗 | 温井ダム |
| 防府市立華城小学校 | 小2 | 渡邊 倖太 | ぼくたちみんなのほうふえき |
| 周南市立富田西小学校 | 小3 | 塩崎 遥菜 | 教室から見える周南大橋 |
| 柳井市立柳北小学校 | 小4 | 河村 健助 | ぼくらの空港 |
| 鳥取市立青谷小学校 | 小4 | 小谷 美緒 | ショベルカー |
| 東広島市立八本松小学校 | 小5 | 吉田 伊吹 | しまなみ海道 |
| 周南市立戸田小学校 | 小6 | 柴崎 湧人 | JR 戸田駅構内と DE10 |
| 広島市立早稲田中学校 | 中1 | 西村 亘瑛 | 通潤橋 |
| 三次市立塩町中学校 | 中2 | 首藤 晃茉 | 三次の鉄道風景 |
| 岩国市立灘中学校 | 中2 | 藏重 光咲 | 西岩国駅に停車中の電車 |
| 広島市立早稲田中学校 | 中3 | 高島 朋花 | 復興作業 |

※佳作作品：51名

③優秀学生表彰:30名

| | 学 校 名 | 氏 名 |
|----|------------------------------|--------|
| 1 | 岡山大学環境理工学部 環境デザイン工学科 | 秋本 大輝 |
| 2 | 鳥取大学工学部 土木工学科 | 小粥 裕之 |
| 3 | 鳥取大学工学部 社会開発システム工学科 | 池田 祐希子 |
| 4 | 広島大学工学部第四類（建設・環境系）社会基盤工学課程 | 溝邊 飛鳥 |
| 5 | 山口大学工学部 社会建設工学科 | 相緒 春菜 |
| 6 | 広島工業大学工学部 都市デザイン工学科 | 古川 達也 |
| 7 | 呉工業高等専門学校 環境都市工学科 | 助永 雅紀 |
| 8 | 徳山工業高等専門学校 土木建築工学科 | 作本 英梨 |
| 9 | 松江工業高等専門学校 環境・建設工学科 | 部田 しづく |
| 10 | 岡山県立岡山工業高等学校 土木科 | 三宅 海音 |
| 11 | 岡山県立笠岡工業高等学校 環境土木科 | 氷上 剛 |
| 12 | 岡山県立津山工業高等学校 土木科 | 山根 優花 |
| 13 | 岡山県立新見高等学校 工業技術科 | 江草 昌志 |
| 14 | 岡山県立高松農業高等学校 農業土木科 | 宮原 佑 |
| 15 | 鳥取県立倉吉農業高等学校 環境科 | 金田 翔真 |
| 16 | 鳥取県立鳥取工業高等学校 建設工学科 | 大野 智弘 |
| 17 | 鳥取県立米子工業高等学校 建設科 土木コース | 萩野 蓮斗 |
| 18 | 島根県立松江工業高等学校 建築都市工学科 | 西田 達哉 |
| 19 | 島根県立出雲農林高等学校 環境科学科 | 米山 竜弥 |
| 20 | 島根県立松江農林高等学校 環境土木科 | 中島 大稀 |
| 21 | 広島県立府中東高等学校 都市システム科 | ** ** |
| 22 | 広島県立広島工業高等学校 土木科 | 太田 敬士 |
| 23 | 広島県立西条農業高等学校 緑地土木科 | 角丸 太一 |
| 24 | 広島県立庄原実業高等学校 環境工学科 | 弓場 康輝 |
| 25 | 山口県立徳山商工高等学校 環境システム科 環境土木コース | 江村 美音 |
| 26 | 山口県立萩商工高等学校 機械・土木科 | 友信 秀寿 |
| 27 | 山口県立岩国工業高等学校 都市工学科 | 藤本 実結 |
| 28 | 山口県立山口農業高等学校 環境科学科 | ** ** |
| 29 | 山口県立田布施農工高等学校 環境土木科 | 高松 美代 |
| 30 | 山口県立下関中央工業高等学校 土木科 | 野村 友真 |

※1：中国地区5件にある土木系大学・高等専門学校及び土木系高等学校を対象に、優秀卒業生を推薦依頼し、各学校の卒業式に合わせて担当教員から表彰状及び賞品（図書カード）を授与。

※2：個人情報掲載同意者のみ名前を掲載。

10. 広報企画活動

- ① ホームページの更新
- ② facebookによる行事案内・行事報告
- ③ 土木iによる行事案内・行事報告
- ④ ニュースレターの発行 Vol. 24・Vol. 25
- ⑤ 賛助会員へのサービス向上企画
 - ・「技術相談室」案内
 - ・賛助会員1口につき5枚のテキスト無料券を配布
 - ・平成29年度支部研究発表会概要集CD配布
 - ・第10回「身近な土木を描いてみよう！」図画コンクール2018年カレンダー配布

第2号議案：平成29年度決算報告

貸借対照表

平成30年 3月31日現在

(単位：円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|--------------|------------|------------|-----------|
| I 資産の部 | | | |
| 1. 流動資産 | | | |
| 現金預金 | 13,898,694 | 12,131,677 | 1,767,017 |
| 現 金 | 8,457 | 24,361 | -15,904 |
| 普 通 預 金 | 12,718,533 | 11,447,785 | 1,270,748 |
| 郵 便 振 替 | 1,171,704 | 659,531 | 512,173 |
| 前 払 金 | 151,271 | 39,765 | 111,506 |
| 流動資産合計 | 14,049,965 | 12,171,442 | 1,878,523 |
| 2. 固定資産 | | | |
| (2) 特定資産 | | | |
| 退職給付引当預金 | 660,000 | 580,000 | 80,000 |
| 什器備品減価償却引当預金 | 214,915 | 373,802 | -158,887 |
| 記念事業積立預金 | 7,214,421 | 7,214,421 | 0 |
| 全国大会積立預金 | 6,147,952 | 6,147,952 | 0 |
| 地域貢献資金 | 18,875,259 | 18,875,227 | 32 |
| 特定資産合計 | 33,112,547 | 33,191,402 | -78,855 |
| (3) その他固定資産 | | | |
| 什 器 備 品 | 378,632 | 485,648 | -107,016 |
| 什器備品減価償却累計額 | -214,916 | -373,803 | 158,887 |
| その他固定資産合計 | 163,716 | 111,845 | 51,871 |
| 固定資産合計 | 33,276,263 | 33,303,247 | -26,984 |
| 資産合計 | 47,326,228 | 45,474,689 | 1,851,539 |
| II 負債の部 | | | |
| 1. 流動負債 | | | |
| 未 払 金 | 57,833 | 58,017 | -184 |
| 預 り 金 | 41,776 | 51,410 | -9,634 |
| 前 受 金 | 417,600 | 584,000 | -166,400 |
| 賞 与 引 当 金 | 246,750 | 246,750 | 0 |
| 流動負債合計 | 763,959 | 940,177 | -176,218 |
| 2. 固定負債 | | | |
| 退職給付引当金 | 660,000 | 580,000 | 80,000 |
| 固定負債合計 | 660,000 | 580,000 | 80,000 |
| 負債合計 | 1,423,959 | 1,520,177 | -96,218 |
| III 正味財産の部 | | | |
| 1. 指定正味財産 | | | |
| 指定正味財産合計 | 0 | 0 | 0 |
| 2. 一般正味財産 | 45,902,269 | 43,954,512 | 1,947,757 |
| 正味財産合計 | 45,902,269 | 43,954,512 | 1,947,757 |
| 負債及び正味財産合計 | 47,326,228 | 45,474,689 | 1,851,539 |

正味財産増減計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|--------------|-----------|------------|-------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| 特定資産運用益 | 5,585 | 6,069 | -484 |
| 受取会費 | 1,170,000 | 1,170,000 | 0 |
| 行事収益 | 1,507,000 | 1,457,000 | 50,000 |
| 広告収益 | 200,000 | 200,000 | 0 |
| 受取負担金 | 898,560 | 876,204 | 22,356 |
| 受取利息 | 0 | 4 | -4 |
| 雑収入益 | 2,160 | 311,000 | -308,840 |
| 他会計から繰入額 | 0 | 25,554,493 | -25,554,493 |
| 経常収益計 | 3,783,305 | 29,574,770 | -25,791,465 |
| (2) 経常費用 | | | |
| 職員給与 | 2,462,590 | 2,417,390 | 45,200 |
| 法定福利厚生費 | 404,726 | 436,441 | -31,715 |
| 福利厚生費 | 12,122 | 6,300 | 5,822 |
| 退職掛金 | 36,000 | 36,000 | 0 |
| 退職給付費 | 40,000 | 40,000 | 0 |
| 水道光熱費 | 18,928 | 17,004 | 1,924 |
| 施設維持費 | 8,100 | 18,900 | -10,800 |
| 臨時雇人給 | 455,546 | 465,940 | -10,394 |
| 旅費交通費 | 556,464 | 626,056 | -69,592 |
| 備品消耗品費 | 537,531 | 775,128 | -237,597 |
| 発送・通信費 | 273,250 | 279,482 | -6,232 |
| 手数料 | 16,468 | 23,594 | -7,126 |
| 賃借料 | 869,644 | 934,667 | -65,023 |
| 会議費 | 113,072 | 417,075 | -304,003 |
| 広報伝費 | 101,974 | 106,380 | -4,406 |
| 刊行物製作費 | 0 | 168,436 | -168,436 |
| 報告書等製作費 | 509,216 | 0 | 509,216 |
| 謝金・賞金 | 444,034 | 402,539 | 41,495 |
| システム等使用料 | 0 | 68,756 | -68,756 |
| 委託業務費 | 320,220 | 325,620 | -5,400 |
| 事業諸経費 | 271,287 | 974,118 | -702,831 |
| 事務OA化費 | 48,348 | 0 | 48,348 |
| 減価償却費 | 27,956 | 6,502 | 21,454 |
| 渉外費 | 0 | 1,237 | -1,237 |
| 学会図書等仕入費 | 156,600 | 0 | 156,600 |
| 租税公課 | 10,500 | 10,500 | 0 |
| 雑費 | 4,388 | 3,813 | 575 |
| 賞与引当金繰入額 | 123,376 | 123,376 | 0 |
| 管・職員給与 | 2,462,590 | 2,417,390 | 45,200 |

(単位:円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|-------------------|------------|-------------|-------------|
| 管 法 定 福 利 費 | 404,722 | 436,439 | -31,717 |
| 管 福 利 厚 生 費 | 12,122 | 6,300 | 5,822 |
| 管 退 職 掛 金 | 36,000 | 36,000 | 0 |
| 管 退 職 給 付 費 | 40,000 | 40,000 | 0 |
| 管 水 道 光 熱 費 | 18,928 | 17,004 | 1,924 |
| 管 施 設 維 持 費 | 8,100 | 18,900 | -10,800 |
| 管 臨 時 雇 人 給 | 329,370 | 328,730 | 640 |
| 管 旅 費 交 通 費 | 174,174 | 244,300 | -70,126 |
| 管 備 品 消 耗 品 | 81,726 | 59,324 | 22,402 |
| 管 発 送 通 信 費 | 72,952 | 66,522 | 6,430 |
| 管 手 数 料 | 16,014 | 13,110 | 2,904 |
| 管 賃 借 料 | 138,662 | 176,894 | -38,232 |
| 管 会 議 費 | 92,074 | 273,882 | -181,808 |
| 管 事 務 ○ A 化 | 48,348 | 0 | 48,348 |
| 管 減 価 償 却 費 | 27,956 | 6,503 | 21,453 |
| 管 渉 外 費 | 0 | 1,236 | -1,236 |
| 管 租 税 公 課 | 10,500 | 10,500 | 0 |
| 管 雑 費 | 4,387 | 3,814 | 573 |
| 管 賞 与 引 当 金 繰 入 額 | 123,374 | 123,374 | 0 |
| 経常費用計 | 11,924,339 | 12,965,476 | -1,041,137 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | -8,141,034 | 16,609,294 | -24,750,328 |
| 評価損益等計 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常増減額 | -8,141,034 | 16,609,294 | -24,750,328 |
| 2. 経常外増減の部 | | | |
| (1) 経常外収益 | | | |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 |
| (2) 経常外費用 | | | |
| 什 器 備 品 除 却 損 | 1 | 1 | 0 |
| 経常外費用計 | 1 | 1 | 0 |
| 当期経常外増減額 | -1 | -1 | 0 |
| 本 部 か ら 繰 入 | 10,087,000 | 0 | 10,087,000 |
| 他 会 計 か ら 繰 入 | 5,935,813 | 0 | 5,935,813 |
| 他 会 計 へ の 繰 出 額 | 0 | -15,460,992 | 15,460,992 |
| 他 会 計 へ の 繰 出 | 5,935,813 | 0 | 5,935,813 |
| 当期一般正味財産増減額 | 1,945,965 | 1,148,301 | 797,664 |
| 一般正味財産期首残高 | 43,956,304 | 42,806,211 | 1,150,093 |
| 一般正味財産期末残高 | 45,902,269 | 43,954,512 | 1,947,757 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 |
| III 正味財産期末残高 | 45,902,269 | 43,954,512 | 1,947,757 |

正味財産増減計算書内訳表

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位：円)

| 科 目 | 中国支部法人会計 | 中国支部公益目的事業 | | | | | | | | | 中国支部収益等事業 | 合 計 |
|-----------------|------------|------------|----------|------------|-----------|------------|------------|------------|-----------|----------|-----------|------------|
| | 法人会計 | 公益目的事業共通 | 調査研究事業 | 行事業 | 全国大会事業 | 表彰事業 | 地域貢献事業 | 土木の日事業 | 創立記念事業 | 広報啓発事業 | | |
| I 一般正味財産増減の部 | | | | | | | | | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | | | | | | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | | | | | | | | | |
| 特定資産運用益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,782 | 0 | 1,803 | 0 | 0 | 5,585 |
| 受取利息 | 0 | 1,170,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,170,000 |
| 受取配当 | 0 | 0 | 0 | 1,507,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,507,000 |
| 受取雑収益 | 0 | 0 | 0 | 200,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 200,000 |
| 雑収益計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 898,560 | 0 | 0 | 0 | 898,560 |
| 経常費用 | 0 | 0 | 0 | 2,160 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,160 |
| (2) 経常費用 | | | | | | | | | | | | |
| 職員給与 | 0 | 0 | 0 | 2,216,331 | 0 | 0 | 0 | 246,259 | 0 | 0 | 0 | 2,462,590 |
| 法定福利費 | 0 | 0 | 0 | 364,252 | 0 | 0 | 0 | 40,474 | 0 | 0 | 0 | 404,726 |
| 退職給付 | 0 | 0 | 0 | 10,910 | 0 | 0 | 0 | 1,212 | 0 | 0 | 0 | 12,122 |
| 退職給付引当金 | 0 | 0 | 0 | 32,400 | 0 | 0 | 0 | 3,600 | 0 | 0 | 0 | 36,000 |
| 退職給付引当金 | 0 | 0 | 0 | 36,000 | 0 | 0 | 0 | 4,000 | 0 | 0 | 0 | 40,000 |
| 退職給付引当金 | 0 | 0 | 0 | 17,035 | 0 | 0 | 0 | 1,893 | 0 | 0 | 0 | 18,928 |
| 退職給付引当金 | 0 | 0 | 0 | 7,290 | 0 | 0 | 0 | 810 | 0 | 0 | 0 | 8,100 |
| 退職給付引当金 | 0 | 0 | 0 | 412,379 | 0 | 0 | 0 | 43,167 | 0 | 0 | 0 | 455,546 |
| 退職給付引当金 | 0 | 0 | 0 | 158,818 | 0 | 13,900 | 57,720 | 196,846 | 0 | 129,180 | 0 | 556,464 |
| 退職給付引当金 | 0 | 0 | 0 | 196,199 | 0 | 0 | 2,508 | 299,843 | 0 | 38,981 | 0 | 537,531 |
| 退職給付引当金 | 0 | 0 | 0 | 122,593 | 0 | 0 | 19,392 | 131,265 | 0 | 0 | 0 | 273,250 |
| 退職給付引当金 | 0 | 0 | 0 | 14,413 | 0 | 0 | 454 | 1,601 | 0 | 0 | 0 | 16,468 |
| 退職給付引当金 | 0 | 0 | 0 | 531,992 | 0 | 0 | 73,250 | 264,402 | 0 | 0 | 0 | 869,644 |
| 退職給付引当金 | 0 | 0 | 0 | 88,319 | 0 | 0 | 0 | 24,753 | 0 | 0 | 0 | 113,072 |
| 退職給付引当金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 101,974 | 0 | 0 | 0 | 101,974 |
| 退職給付引当金 | 0 | 0 | 0 | 177,336 | 0 | 0 | 0 | 281,880 | 0 | 0 | 0 | 509,216 |
| 退職給付引当金 | 0 | 0 | 0 | 185,119 | 0 | 0 | 90,000 | 168,915 | 0 | 0 | 0 | 444,034 |
| 退職給付引当金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 320,220 | 0 | 0 | 0 | 320,220 |
| 退職給付引当金 | 0 | 0 | 0 | 133,604 | 0 | 0 | 10,000 | 127,683 | 0 | 0 | 0 | 271,287 |
| 退職給付引当金 | 0 | 0 | 0 | 43,513 | 0 | 0 | 0 | 4,835 | 0 | 0 | 0 | 48,348 |
| 退職給付引当金 | 0 | 0 | 0 | 25,160 | 0 | 0 | 0 | 2,796 | 0 | 0 | 0 | 27,956 |
| 退職給付引当金 | 0 | 0 | 0 | 156,600 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 156,600 |
| 退職給付引当金 | 0 | 0 | 0 | 9,450 | 0 | 0 | 0 | 1,050 | 0 | 0 | 0 | 10,500 |
| 退職給付引当金 | 0 | 0 | 0 | 3,949 | 0 | 0 | 0 | 439 | 0 | 0 | 0 | 4,388 |
| 退職給付引当金 | 0 | 0 | 0 | 111,038 | 0 | 0 | 0 | 12,338 | 0 | 0 | 0 | 123,376 |
| 退職給付引当金 | 2,462,590 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,462,590 |
| 退職給付引当金 | 404,722 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 404,722 |
| 退職給付引当金 | 12,122 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12,122 |
| 退職給付引当金 | 36,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 36,000 |
| 退職給付引当金 | 40,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 40,000 |
| 退職給付引当金 | 18,928 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 18,928 |
| 退職給付引当金 | 8,100 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8,100 |
| 退職給付引当金 | 329,370 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 329,370 |
| 退職給付引当金 | 174,174 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 174,174 |
| 退職給付引当金 | 81,726 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 81,726 |
| 退職給付引当金 | 72,952 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 72,952 |
| 退職給付引当金 | 16,014 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 16,014 |
| 退職給付引当金 | 138,662 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 138,662 |
| 退職給付引当金 | 92,074 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 92,074 |
| 退職給付引当金 | 48,348 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 48,348 |
| 退職給付引当金 | 27,956 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 27,956 |
| 退職給付引当金 | 10,500 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10,500 |
| 退職給付引当金 | 4,387 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,387 |
| 退職給付引当金 | 123,374 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 123,374 |
| 経常費用計 | 4,101,999 | 0 | 0 | 5,054,700 | 0 | 13,900 | 303,324 | 2,282,255 | 0 | 168,161 | 0 | 11,924,339 |
| 評価損益等調整前当期経常増減額 | -4,101,999 | 1,170,000 | 0 | -3,345,540 | 0 | -13,900 | -299,542 | -1,383,695 | 1,803 | -168,161 | 0 | -8,141,034 |
| 評価損益等計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 当期経常増減額 | -4,101,999 | 1,170,000 | 0 | -3,345,540 | 0 | -13,900 | -299,542 | -1,383,695 | 1,803 | -168,161 | 0 | -8,141,034 |
| 2. 経常外増減の部 | | | | | | | | | | | | |
| (1) 経常外収益 | | | | | | | | | | | | |
| 経常外収益計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (2) 経常外費用 | | | | | | | | | | | | |
| 什器備品除却損 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 経常外費用計 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 当期経常外増減額 | 0 | -1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | -1 |
| 本部から繰り入れ | 8,387,000 | 0 | 0 | 50,000 | 0 | 0 | 0 | 1,300,000 | 0 | 350,000 | 0 | 10,087,000 |
| 他会計から繰り入れ | 0 | 0 | 368,112 | 5,546,577 | 0 | 21,124 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,935,813 |
| 他会計へ繰り入れ | 4,177,217 | 1,384,799 | 0 | 0 | 0 | 0 | 373,797 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,935,813 |
| 当期一般正味財産増減額 | 107,784 | -214,800 | 368,112 | 2,251,037 | 0 | 7,224 | -673,339 | -83,695 | 1,803 | 181,839 | 0 | 1,945,965 |
| 一般正味財産期首残高 | 9,847,484 | 8,475,056 | -732,556 | -3,073,239 | 6,123,277 | -1,227,196 | 17,767,524 | 144,908 | 6,510,523 | 120,523 | 0 | 43,956,304 |
| 一般正味財産期末残高 | 9,955,268 | 8,260,256 | -364,444 | -822,202 | 6,123,277 | -1,219,972 | 17,094,185 | 61,213 | 6,512,326 | 302,362 | 0 | 45,902,269 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | | | | | | | | | | |
| 当期指定正味財産増減額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期首残高 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 指定正味財産期末残高 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| III 正味財産期末残高 | 9,955,268 | 8,260,256 | -364,444 | -822,202 | 6,123,277 | -1,219,972 | 17,094,185 | 61,213 | 6,512,326 | 302,362 | 0 | 45,902,269 |

平成29年度 収支計算書 集計表

自：平成29年4月1日 至：平成30年3月31日

単位：円、太字は実績、斜字は予算、%は実績/予算

| 区分 | 収支科目 | 合計 | 公益目的事業 | | | | | | | | | | | | | 公益目的事業 共通 | 公益目的事業 合計 | 法人会計 | 内部取引消去 | |
|----------------------|------------------------------|------------------------|------------|-----------|-----------|-----------|-------------|-----------|-------------|-------------|-------------|-------------|-----------|-----------|-----------|--------------|--------------|------------|-----------|---|
| | | | 公1:調査研究事業 | | | 公2:講演会等事業 | | | 公3:表彰・助成事業 | | | 公5:広報・啓発事業 | | | | | | | | |
| | | | 調査研究事業 | 公益受注事業 | 小計 | 行事事業 | 全国大会事業 | 小計 | 表彰事業 | 地域貢献事業 | 小計 | 広報啓発事業 | 土木の日事業 | 創立記念事業 | 小計 | | | | | |
| 事業活動 収支の部 | 1. 特定資産運用収入 | 5,585 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,782 | 3,782 | 0 | 0 | 1,803 | 1,803 | 0 | 5,585 | 0 | 0 | |
| | 2. 会費収入 | 1,170,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,170,000 | 1,170,000 | 0 | 0 | |
| | 3. 事業収入 | 1,707,000 | 0 | 0 | 0 | 1,707,000 | 0 | 1,707,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,707,000 | 0 | 0 | |
| | 4. 補助金・負担金・寄付金収入 | 898,560 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 898,560 | 0 | 898,560 | 0 | 898,560 | 0 | 0 | |
| | 5. 雑収入 | 2,160 | 0 | 0 | 0 | 2,160 | 0 | 2,160 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,160 | 0 | 0 | |
| | 6. 繰入金収入 | 16,022,813 | 368,112 | 0 | 368,112 | 5,596,577 | 0 | 5,596,577 | 21,124 | 0 | 21,124 | 350,000 | 1,300,000 | 0 | 1,650,000 | 0 | 7,635,813 | 8,387,000 | 0 | |
| | 事業活動収入計 (A) | 19,806,118 | 368,112 | 0 | 368,112 | 7,305,737 | 0 | 7,305,737 | 21,124 | 3,782 | 21,124 | 350,000 | 2,198,560 | 1,803 | 2,548,560 | 1,170,000 | 11,413,533 | 8,387,000 | 0 | |
| | 1. 事業費 | 7,754,384 | 0 | 0 | 0 | 4,993,540 | 0 | 4,993,540 | 13,900 | 303,324 | 317,224 | 168,161 | 2,275,459 | 0 | 2,443,620 | 0 | 7,754,384 | 0 | 0 | |
| | うち事業管理費 | 4,034,053 | 0 | 0 | 0 | 3,630,645 | 0 | 3,630,645 | 0 | 0 | 0 | 0 | 403,408 | 0 | 403,408 | 0 | 4,034,053 | 0 | 0 | |
| | 2. 管理費 | 4,034,043 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,034,043 | 0 | 0 | |
| | 3. 繰入金支出 | 5,935,813 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 373,797 | 373,797 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,384,799 | 1,758,596 | 4,177,217 | 0 | |
| 事業活動支出計 (B) | 17,724,240 | 0 | 0 | 0 | 4,993,540 | 0 | 4,993,540 | 13,900 | 677,121 | 691,021 | 168,161 | 2,275,459 | 0 | 2,443,620 | 1,384,799 | 9,512,980 | 8,211,260 | 0 | | |
| 事業活動収支差額 (C)=(A)-(B) | 2,081,878 | 368,112 | 0 | 368,112 | 2,312,197 | 0 | 2,312,197 | 7,224 | △ 673,339 | △ 669,897 | 181,839 | △ 76,899 | 1,803 | 104,940 | △ 214,799 | 1,900,553 | 175,740 | 0 | | |
| 投資活動 収支の部 | 1. 固定資産売却・敷金戻り収入 | 214,799 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 214,799 | 214,799 | 0 | 0 | |
| | 2. 特定預金取崩収入 | 677,121 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 677,121 | 677,121 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 677,121 | 0 | 0 | |
| | 投資活動収入計 (D) | 891,920 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 677,121 | 677,121 | 0 | 0 | 0 | 0 | 214,799 | 891,920 | 0 | 0 | |
| | 1. 固定資産取得支出 | 107,784 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 107,784 | 0 | |
| | 2. 特定預金支出 | 677,153 | 368,112 | 0 | 368,112 | 0 | 0 | 0 | 5,685 | 303,356 | 309,041 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 677,153 | 0 | 0 | |
| | 投資活動支出計 (E) | 920,849 | 368,112 | 0 | 368,112 | 61,160 | 0 | 61,160 | 5,685 | 303,356 | 309,041 | 0 | 6,796 | 0 | 6,796 | 0 | 745,109 | 175,740 | 0 | |
| | 投資活動収支差額 (F)=(C)-(D) | △ 28,929 | △ 368,112 | 0 | △ 368,112 | △ 61,160 | 0 | △ 61,160 | △ 5,685 | 373,765 | 368,080 | 0 | △ 6,796 | 0 | △ 6,796 | 214,799 | 146,811 | △ 175,740 | 0 | |
| | 当期収支 合計及び 次期繰越 収支差額 | 当期収入合計 (H)=(A)+(D) | 20,698,038 | 368,112 | 0 | 368,112 | 7,305,737 | 0 | 7,305,737 | 21,124 | 680,903 | 698,245 | 350,000 | 2,198,560 | 1,803 | 2,548,560 | 1,384,799 | 12,305,453 | 8,387,000 | 0 |
| | | 当期支出合計 (I)=(B)+(E)+(G) | 18,645,089 | 368,112 | 0 | 368,112 | 5,054,700 | 0 | 5,054,700 | 19,585 | 980,477 | 1,000,062 | 168,161 | 2,282,255 | 0 | 2,450,416 | 1,384,799 | 10,258,089 | 8,387,000 | 0 |
| | | 当期収支差額 (J)=(H)-(I) | 2,052,949 | 0 | 0 | 0 | 2,251,037 | 0 | 2,251,037 | 1,539 | △ 299,574 | △ 301,817 | 181,839 | △ 83,695 | 1,803 | 98,144 | 0 | 2,047,364 | 0 | 0 |
| | | 前期繰越収支差額 (K) | 11,479,807 | △ 364,444 | 0 | △ 364,444 | △ 3,127,558 | △ 24,675 | △ 3,152,233 | △ 1,221,511 | △ 1,481,500 | △ 2,703,011 | 120,523 | 138,873 | △ 703,898 | △ 444,502 | 8,250,306 | 1,586,116 | 9,893,691 | 0 |
| 次期繰越収支差額 (L)=(J)+(K) | | 13,532,756 | △ 364,444 | 0 | △ 364,444 | △ 876,521 | △ 24,675 | △ 901,196 | △ 1,219,972 | △ 1,781,074 | △ 3,004,828 | 302,362 | 55,178 | △ 702,095 | △ 346,358 | 8,250,306 | 3,633,480 | 9,893,691 | 0 | |

財産目録

平成30年 3月31日現在

(単位:円)

| 貸借対照表科目 | | 場所・物量等 | 金額 |
|---------|--------------|------------|------------|
| (流動資産) | | | |
| | 現金 | 手元保管 | 8,457 |
| | 預金 | 広島銀行県庁支店 | 12,718,533 |
| | | 郵便振替 | 1,171,704 |
| | 前払金 | (H30総会) | 151,271 |
| 流動資産合計 | | | 14,049,965 |
| (固定資産) | | | |
| 特定資産 | 退職給付引当預金 | 広島銀行県庁支店 | 660,000 |
| | 什器備品減価償却引当預金 | 広島銀行県庁支店 | 214,915 |
| | 記念事業積立預金 | 広島銀行県庁支店 | 7,214,421 |
| | 全国大会積立預金 | 広島銀行県庁支店 | 6,147,952 |
| | 地域貢献資金 | 広島銀行県庁支店 | 479,498 |
| | | 広島銀行県庁支店 | 3,395,761 |
| | | 広島銀行県庁支店 | 15,000,000 |
| その他固定資産 | 什器備品 | | 378,632 |
| | 什器備品減価償却累計額 | | -214,916 |
| 固定資産合計 | | | 33,276,263 |
| 資産合計 | | | 47,326,228 |
| (流動負債) | | | |
| | 未払金 | (H30法人税他) | 57,833 |
| | 預り金 | | 41,776 |
| | 源泉所得税 | | 26,010 |
| | 雇用保険料 | | 15,766 |
| | 前受金 | (H30研究発表会) | 417,600 |
| | 賞与引当金 | | 246,750 |
| | 事業管理費 | | 123,376 |
| | 管理費 | | 123,374 |
| 流動負債合計 | | | 763,959 |
| (固定負債) | | | |
| | 退職給付引当金 | | 660,000 |
| 固定負債合計 | | | 660,000 |
| 負債合計 | | | 1,423,959 |
| 正味財産 | | | 45,902,269 |

平成 30 年 4 月 6 日

公益社団法人土木学会中国支部

支 部 長 小 橋 慶 三 殿

公益社団法人 土木学会中国支部

監査役 丸 山 昭 義 印

監査役 小 田 秀 樹 印

監 査 報 告 書

平成 29 年度事業報告および財務諸表等の決算関係書類を監査しましたところ、適正に執行されていたことを認めます。

第3号議案:平成30年度支部役員の選任

1. 支部長、副支部長、商議員、監査役及び本部役員

(敬称略)

| 役職名 | 氏名 | 所属及び職名 |
|-----------------|--------|---------------------------------|
| 支部長 | 清水 則一 | 山口大学大学院創成科学研究科教授 |
| 副支部長 | 三上 幸三 | 広島県土木建築局長 |
| 副支部長 | 西山 哲 | 岡山大学大学院環境生命科学研究科教授 |
| 商議員 | 黒岩 正光 | 鳥取大学大学院工学研究科教授 |
| 商議員 | 藤原 健史 | 岡山大学大学院環境生命科学研究科教授 |
| 商議員 | 大橋 晶良 | 広島大学大学院工学研究院教授 |
| 商議員 | 麻生 稔彦 | 山口大学大学院創成科学研究科教授 |
| 商議員 | 福原 輝幸 | 広島工業大学工学部環境土木工学科教授 |
| 商議員 | 重松 尚久 | 呉工業高等専門学校環境都市工学分野教授 |
| 商議員 | 河原 荘一郎 | 松江工業高等専門学校環境・建設工学科教授 |
| 商議員 | 橋本 堅一 | 徳山工業高等専門学校土木建築工学科教授 |
| 商議員 本部役員選考委員 | 吉田 敏晴 | 国土交通省中国地方整備局企画部長 |
| 商議員 | 鈴木 徹 | 国土交通省中国地方整備局港湾空港部長 |
| 商議員 | 真田 晃宏 | 島根県土木部長 |
| 商議員 | 山内 政己 | 鳥取県県土整備部長 |
| 商議員 | 樋之津 和宏 | 岡山県土木部長 |
| 商議員 | 森若 峰存 | 山口県土木建築部長 |
| 商議員 | 谷山 勝彦 | 広島市道路交通局長 |
| 商議員 | 林 恭生 | 岡山市都市整備局長 |
| 商議員 本部役員選考委員 | 京極 靖司 | 西日本高速道路(株)中国支社副支社長 |
| 商議員 | 大川 宗男 | 本州四国連絡高速道路(株) しまなみ尾道管理センター所長 |
| 商議員 | 石岡 輝久 | 広島高速道路公社理事長 |
| 商議員 | 中野 浩之 | 西日本旅客鉄道(株)広島支社副支社長 |
| 商議員 本部役員選考委員 | 吉岡 一郎 | 中国電力(株)執行役員電源事業本部部長(水力) |
| 商議員 | 田中 栄治 | 清水建設(株)広島支店副支店長 |
| 商議員 | 栗林 日出男 | (株)大林組 広島支店 土木工事部 部長 |
| 商議員 | 佐々木 邦之 | 鹿島建設(株)中国支店専任役 |
| 商議員 本部理事 | 末國 光彦 | 中電技術コンサルタント(株)取締役社長 |
| 商議員 | 小谷 裕司 | (株)エイト日本技術開発代表取締役社長 |
| 商議員 本部理事 | 進士 正人 | 山口大学大学院創成科学研究科教授 |
| 商議員 本部役員選考委員 | 綾野 克紀 | 岡山大学大学院環境生命科学研究科教授 |

| | | |
|-----|-------|--------------------|
| 監査役 | 丸山 昭義 | 大成建設(株)中国支店安全・環境部長 |
| 監査役 | 小田 秀樹 | 復建調査設計(株)代表取締役社長 |

2. 幹事長、幹事及び事務幹事

(敬称略)

| 役職名 | 氏名 | 所属及び職名 |
|------|-------|------------------------------|
| 幹事長 | 中田 幸男 | 山口大学大学院創成科学研究科教授 |
| 幹事 | 中村 公一 | 鳥取大学大学院工学研究科准教授 |
| 幹事 | 吉田 圭介 | 岡山大学大学院環境生命科学研究科准教授 |
| 幹事 | 内田 龍彦 | 広島大学大学院工学研究院准教授 |
| 幹事 | 赤松 良久 | 山口大学大学院創成科学研究科准教授 |
| 幹事 | 大東 延幸 | 広島工業大学工学部環境土木工学科准教授 |
| 幹事 | 谷川 大輔 | 呉工業高等専門学校環境都市工学分野准教授 |
| 幹事 | 海田 辰将 | 徳山工業高等専門学校土木建築工学科准教授 |
| 幹事 | 周藤 将司 | 松江工業高等専門学校環境・建設工学科講師 |
| 幹事 | 森田 裕介 | 国土交通省中国地方整備局企画部企画課長 |
| 幹事 | 矢野 博文 | 国土交通省中国地方整備局港湾空港部海洋環境・技術課長 |
| 幹事 | 後藤 裕司 | 広島県土木建築局道路企画課参事 |
| 幹事 | 米田 英生 | 広島市道路交通局都市交通部公共交通計画担当課長 |
| 幹事 | 富田 貴敏 | 西日本高速道路(株)中国支社総務企画部企画調整課長 |
| 幹事 | 藤城 忠朗 | 本州四国連絡高速道路しまなみ尾道管理センター計画課長 |
| 幹事 | 高島 克元 | 広島高速道路公社技術管理課長 |
| 幹事 | 細岡 生也 | 西日本旅客鉄道(株)広島支社施設課長 |
| 幹事 | 水島 賢明 | 中国電力(株)電源事業本部マネージャー(水力・土木総括) |
| 幹事 | 松本 和真 | 清水建設(株)広島支店営業部長 |
| 幹事 | 荒牧 洋二 | (株)大林組広島支店営業第二部副課長 |
| 幹事 | 小川 琢治 | 鹿島建設(株)中国支店営業部土木営業グループ次長 |
| 幹事 | 曾我部 淳 | 中電技術コンサルタント(株)企画本部副本部長 |
| 幹事 | 川上 浩 | (株)エイト日本技術開発中国支社副支社長 |
| 事務幹事 | 赤松 良久 | 山口大学大学院創成科学研究科准教授 |

3. 支部推薦本部委員

| 役職名 | 氏 名 | 所属及び職名 |
|------------|-------|----------------------|
| 表彰委員 | 土田 孝 | 広島大学大学院工学研究院教授 |
| 論文賞選考委員 | 西村 強 | 鳥取大学大学院工学研究科教授 |
| 環境賞選考委員 | 関根 雅彦 | 山口大学大学院創成科学研究科教授 |
| 全国大会委員 | 中村 公一 | 鳥取大学大学院工学研究科准教授 |
| 会誌編集委員 | 三村 陽一 | 呉工業高等専門学校環境都市工学分野准教授 |
| 若手パワーアップ委員 | 平井 修 | (株)大林組 広島支店 |
| 減災・防災委員 | 中田 幸男 | 山口大学大学院創成科学研究科教授 |

公益社団法人土木学会中国支部

〒730-0011

広島市中区基町 10 番 3 号広島県自治会館

事務局長 増村 浩子

電話 (082) 222-2376

FAX (082) 222-2496

E-mail:jsce-chugoku@citrus.ocn.ne.jp

<http://committees.jsce.or.jp/chugoku/>

公益社団法人土木学会

〒160-0004

東京都新宿区四谷 1 丁目 外堀公園内

電話 (03) 3355-3441 (代表)

FAX (03) 5379-2769

<https://www.jsce.or.jp/>

4. 平成 30 年度土木学会中国支部選奨土木遺産選考委員会 (敬称略)

| エリア | 氏名 | 所属及び職名 |
|------------|-------|----------------------|
| 鳥取県ブロック代表者 | 中村 公一 | 鳥取大学大学院工学研究科准教授 |
| 島根県ブロック代表者 | 周藤 将司 | 松江工業高等専門学校環境・建設工学科講師 |
| 岡山県ブロック代表者 | 樋口 輝久 | 岡山大学大学院環境生命科学研究科准教授 |
| 広島県ブロック代表者 | 内田 龍彦 | 広島大学大学院工学研究院准教授 |
| 山口県ブロック代表者 | 赤松 良久 | 山口大学大学院創成科学研究科准教授 |
| 行政側代表者 | 森田 裕介 | 国土交通省中国地方整備局企画部企画課長 |

- 1) 選考委員会に委員長をおき、委員長は委員の互選により決定する。
- 2) 任期は平成 30 年 1 月から 12 月までとする。

5. 平成 30 年度土木学会中国支部緊急災害調査対応委員会 (敬称略)

| 役職名 | 氏名 | 所属及び職名 |
|-------|-------|------------------------------|
| 1 委員長 | 清水 則一 | 山口大学大学院創成科学研究科教授 |
| 2 委員 | 吉田 圭介 | 岡山大学大学院環境生命科学研究科准教授 |
| 3 委員 | 中村 公一 | 鳥取大学大学院工学研究科准教授 |
| 4 委員 | 内田 龍彦 | 広島大学大学院工学研究院准教授 |
| 5 委員 | 中田 幸男 | 山口大学大学院創成科学研究科教授 |
| 6 委員 | 浅田 純作 | 松江工業高等専門学校環境・建設工学科教授 |
| 7 委員 | 山下 仁 | 国土交通省中国地方整備局企画部技術企画官 |
| 8 委員 | 富田 貴敏 | 西日本高速道路(株)中国支社総務企画部企画調整課長 |
| 9 委員 | 水島 賢明 | 中国電力(株)電源事業本部マネージャー(水力・土木総括) |
| 10 委員 | 中野 浩之 | 西日本旅客鉄道(株)広島支社副支社長 |
| 11 委員 | 松本 和真 | 清水建設(株)広島支店営業部長 |
| 12 委員 | 曾我部 淳 | 中電技術コンサルタント(株)企画本部副本部長 |

- 1) 土木学会中国支部災害緊急対応規則により、委員長は、支部長及び副支部長の中から支部長が指名し委嘱する。
- 2) 委員会の構成について、大学・高専は各県に 1 校、県をまたぐ組織として、国交省、西日本高速道路、中国電力、西日本旅客鉄道、建設関係の会社を選び、構成する。

第4号議案:平成30年度事業計画(報告)

1. 平成30年度支部総会 (H30.5.9) 開催場所:メルパルク広島(広島市)
 - ①平成29年度事業報告および決算報告
 - ②平成30年度本部役員および支部役員
 - ③平成30年度事業計画および収支予算
2. 商議員会 (2回を予定)
 - ①平成30年度事業報告および決算報告
 - ②平成31年度本部役員および支部役員
 - ③平成31年度事業計画および収支予算
 - ④支部規程の一部改正 他
3. 幹事会 (5回を予定)
4. 役員選出委員会 (1回を予定)
5. 選奨土木遺産選考委員会 (適宜)
6. 支部活性化WG (適宜)
7. 支部行事
 - A) 支部研究発表会 (H30.5.26) 開催場所:徳山工業高等専門学校(周南市)
 - ①企業による展示・交流会
 - ②研究発表会
 - B) 講演会・報告会・シンポジウム・講習会・その他
 - ①特別講演会 (H30.5.9) 開催場所:メルパルク広島(広島市)
講師:106代会長 小林 潔司 氏
演題:「スーパーメガリージョンとポストアーバン社会」
 - ②平成30年度工事報告会 (地盤工学会担当:鳥取県)
 - ③平成30年度土木シニア講演会
 - ④平成30年度若手技術者講演会
 - ⑤2017年制定コンクリート標準示方書講習会
 - ⑥2018年制定コンクリート標準示方書講習会
8. 土木の日関連行事
 - ①第11回「身近な土木を描いてみよう!」図画コンクール
(作品募集:7月~9月、各地での作品展示:11月~、表彰式:11月~)
 - ②土木学会夏休み親子見学会 (島根県大田市)
 - ③夏休み子ども土木実験教室 (東広島市)
 - ④選奨土木遺産認定授与式
 - ⑤インフラツーリズム (島根県浜田市)
 - ⑥どぼくカフェ・土木ツアー (鳥取県)

⑦中国地方の選奨土木遺産写真展

⑧体験行事、見学会、講演会等

9. 研究奨励

①調査研究委員会 3件

②調査研究活動助成 (A) 4件程度 (上半期2件・下半期2件)

③調査研究活動助成 (B) 2件程度

10. 表彰

①中国支部研究発表会若手優秀発表者賞：35名程度

②優秀学生表彰：35名程度

③第11回「身近な土木を描いてみよう！」図画コンクール：65名程度

11. 広報活動

①ホームページの更新

②facebook:シビルネット中国の更新

③ニュースレターの発行

12. 技術相談 随時受付(賛助会員のみ)

13. 出前講座 随時受付

第5号議案:平成30年度予算(報告)

平成30年度 収支予算(中国支部) 集計表(1/2)

単位:円

| 収支科目 | H30年度予算 ① | H29年度予算 ② | 増減 ①-② | 平成30年度 予算 事業別内訳 | | | | | | | | | | | | | | 法人会計 | 支部内部取引 消去 |
|--------------------|----------------|----------------|---------------|-----------------|--------|-------|---------------|--------|---------------|-------------|---------------|---------------|-------------|---------------|---------------|---------------|----------------|---------------|--------------|
| | | | | 公益目的事業 | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 【公1】調査研究事業 | | | 【公2】講演会等事業 | | | 【公3】表彰・助成事業 | | | 【公5】広報・啓発事業 | | | 公益目的事業 共通 | 公益目的事業 合計 | | |
| | | | | 調査研究事業 | 公益受注事業 | 小計 | 行事業 | 全国大会事業 | 小計 | 表彰事業 | 地域貢献事業 | 小計 | 広報啓発事業 | 土木の日事業 | 創立記念事業 | 小計 | | | |
| I. 事業活動収支の部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1. 特定資産運用収入 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | |
| 2. 会費収入 | (1,170,000) | (1,170,000) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (1,170,000) | (1,170,000) | (0) | |
| (1) 個人 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | |
| (2) 法人 | 1,170,000 | 1,170,000 | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 0 | | | 1,170,000 | 1,170,000 | 0 | | |
| 3. 事業収入 | (2,466,000) | (1,466,000) | (1,000,000) | (0) | (0) | (0) | (2,466,000) | (0) | (2,466,000) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (2,466,000) | (0) | |
| (1) 広告収入 | 200,000 | 200,000 | 0 | | | 0 | 200,000 | 0 | 200,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 200,000 | 0 | |
| (2) 行事収入 | 2,266,000 | 1,266,000 | 1,000,000 | | | 0 | 2,266,000 | 0 | 2,266,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,266,000 | 0 | |
| (3) 受注研究収入 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 4. 補助金等収入 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 5. 負担金収入 | 150,000 | 150,000 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 150,000 | 150,000 | 0 | 150,000 | 150,000 | 0 | | |
| 6. 寄付金収入 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 7. 雑収入 | (0) | (160,000) | (Δ 160,000) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | |
| (1) 受取利息 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| (2) 雑収入 | 0 | 160,000 | Δ 160,000 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 8. 繰入金収入 | (10,137,000) | (10,163,000) | (Δ 26,000) | (0) | (0) | (0) | (5,306,000) | (0) | (5,306,000) | (60,000) | (0) | (60,000) | (350,000) | (1,350,000) | (1,700,000) | (0) | (7,066,000) | (8,437,000) | |
| (1) 本部会計繰入金収入 | 10,137,000 | 10,163,000 | Δ 26,000 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 60,000 | 0 | 60,000 | 350,000 | 1,350,000 | 1,700,000 | 0 | 1,700,000 | 8,437,000 | |
| (2) 他会計繰入金収入 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 5,306,000 | 0 | 5,306,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5,366,000 | Δ 5,366,000 | |
| 事業活動収入計(A) | 13,923,000 | 13,109,000 | 814,000 | 0 | 0 | 0 | 7,772,000 | 0 | 7,772,000 | 60,000 | 0 | 60,000 | 350,000 | 1,500,000 | 1,850,000 | 1,170,000 | 10,852,000 | 8,437,000 | |
| 1. 事業費 | (11,693,000) | (10,546,000) | (1,147,000) | (0) | (0) | (0) | (7,057,000) | (0) | (7,057,000) | (80,000) | (2,080,000) | (2,160,000) | (350,000) | (2,126,000) | (0) | (2,476,000) | (11,693,000) | (0) | |
| (1) 行事費 | 3,299,000 | 2,332,000 | 967,000 | | | 0 | 3,299,000 | 0 | 3,299,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,299,000 | - | |
| (2) 調査研究費 | 150,000 | 150,000 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 150,000 | 150,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 150,000 | - | |
| (3) 表彰費 | 130,000 | 100,000 | 30,000 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 130,000 | 130,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 130,000 | - | |
| (4) 受注研究費 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | - | |
| (5) 研究等助成費 | 1,700,000 | 600,000 | 1,100,000 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,700,000 | 1,700,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,700,000 | - | |
| (6) 委員会費 | 180,000 | 1,080,000 | Δ 900,000 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 80,000 | 100,000 | 180,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 180,000 | - | |
| (7) 広報費 | 350,000 | 350,000 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 350,000 | 350,000 | 0 | 0 | 350,000 | - | |
| (8) 全国大会事業費 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | - | |
| (9) 土木の日事業費 | 1,715,000 | 1,650,000 | 65,000 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,715,000 | 1,715,000 | 0 | 1,715,000 | - | | |
| (10) 事業管理費 | (4,169,000) | (4,284,000) | (Δ 115,000) | (0) | (0) | (0) | (3,758,000) | (0) | (3,758,000) | (0) | (0) | (0) | (411,000) | (0) | (411,000) | (0) | (4,169,000) | (0) | |
| ① 給料手当 | 2,589,000 | 2,544,000 | 45,000 | | | 0 | 2,329,000 | 0 | 2,329,000 | 0 | 0 | 0 | 260,000 | 0 | 260,000 | 0 | 2,589,000 | - | |
| ② 臨時雇人給 | 333,000 | 333,000 | 0 | | | 0 | 299,000 | 0 | 299,000 | 0 | 0 | 0 | 34,000 | 0 | 34,000 | 0 | 333,000 | - | |
| ③ 退職掛金 | 36,000 | 36,000 | 0 | | | 0 | 32,000 | 0 | 32,000 | 0 | 0 | 0 | 4,000 | 0 | 4,000 | 0 | 36,000 | - | |
| ④ 法定福利費 | 398,000 | 396,000 | 2,000 | | | 0 | 358,000 | 0 | 358,000 | 0 | 0 | 0 | 40,000 | 0 | 40,000 | 0 | 398,000 | - | |
| ⑤ 福利厚生費 | 6,000 | 6,000 | 0 | | | 0 | 5,000 | 0 | 5,000 | 0 | 0 | 0 | 1,000 | 0 | 1,000 | 0 | 6,000 | - | |
| ⑥ 備品消耗品費 | 40,000 | 78,000 | Δ 38,000 | | | 0 | 36,000 | 0 | 36,000 | 0 | 0 | 0 | 4,000 | 0 | 4,000 | 0 | 40,000 | - | |
| ⑦ 発送通信費 | 86,000 | 96,000 | Δ 10,000 | | | 0 | 77,000 | 0 | 77,000 | 0 | 0 | 0 | 9,000 | 0 | 9,000 | 0 | 86,000 | - | |
| ⑧ 水道光熱費 | 16,000 | 19,000 | Δ 3,000 | | | 0 | 14,000 | 0 | 14,000 | 0 | 0 | 0 | 2,000 | 0 | 2,000 | 0 | 16,000 | - | |
| ⑨ 賃借料 | 164,000 | 140,000 | 24,000 | | | 0 | 148,000 | 0 | 148,000 | 0 | 0 | 0 | 16,000 | 0 | 16,000 | 0 | 164,000 | - | |
| ⑩ 施設維持費 | 0 | 30,000 | Δ 30,000 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | - | |
| ⑪ 会議費 | 97,000 | 226,000 | Δ 129,000 | | | 0 | 88,000 | 0 | 88,000 | 0 | 0 | 0 | 9,000 | 0 | 9,000 | 0 | 97,000 | - | |
| ⑫ 謝金・賞金 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | - | |
| ⑬ 渉外費 | 1,000 | 1,000 | 0 | | | 0 | 1,000 | 0 | 1,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,000 | - | |
| ⑭ 広報宣伝費 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | - | |
| ⑮ 租税公課 | 10,000 | 10,000 | 0 | | | 0 | 9,000 | 0 | 9,000 | 0 | 0 | 0 | 1,000 | 0 | 1,000 | 0 | 10,000 | - | |
| ⑯ 旅費交通費 | 326,000 | 306,000 | 20,000 | | | 0 | 302,000 | 0 | 302,000 | 0 | 0 | 0 | 24,000 | 0 | 24,000 | 0 | 326,000 | - | |
| ⑰ 手数料 | 16,000 | 16,000 | 0 | | | 0 | 14,000 | 0 | 14,000 | 0 | 0 | 0 | 2,000 | 0 | 2,000 | 0 | 16,000 | - | |
| ⑱ 事務OA化費 | 45,000 | 41,000 | 4,000 | | | 0 | 41,000 | 0 | 41,000 | 0 | 0 | 0 | 4,000 | 0 | 4,000 | 0 | 45,000 | - | |
| ⑲ 雑費 | 6,000 | 6,000 | 0 | | | 0 | 5,000 | 0 | 5,000 | 0 | 0 | 0 | 1,000 | 0 | 1,000 | 0 | 6,000 | - | |
| 2. 管理費 | (4,172,000) | (4,269,000) | (Δ 97,000) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (4,172,000) | |
| (1) 給料手当 | 2,583,000 | 2,537,000 | 46,000 | | | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 2,583,000 | |
| (2) 臨時雇人給 | 331,000 | 331,000 | 0 | | | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 331,000 | |
| (3) 退職掛金 | 36,000 | 36,000 | 0 | | | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 36,000 | |
| (4) 法定福利費 | 396,000 | 389,000 | 7,000 | | | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 396,000 | |
| (5) 福利厚生費 | 4,000 | 4,000 | 0 | | | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 4,000 | |
| (6) 備品消耗品費 | 40,000 | 72,000 | Δ 32,000 | | | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 40,000 | |
| (7) 発送通信費 | 84,000 | 93,000 | Δ 9,000 | | | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 84,000 | |
| (8) 水道光熱費 | 14,000 | 19,000 | Δ 5,000 | | | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 14,000 | |
| (9) 賃借料 | 164,000 | 141,000 | 23,000 | | | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 164,000 | |
| (10) 施設維持費 | 0 | 30,000 | Δ 30,000 | | | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 0 | |
| (11) 会議費 | 98,000 | 223,000 | Δ 125,000 | | | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 98,000 | |
| (12) 謝金・賞金 | 0 | 0 | 0 | | | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 0 | |
| (13) 渉外費 | 2,000 | 2,000 | 0 | | | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 2,000 | |
| (14) 広報宣伝費 | 0 | 0 | 0 | | | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 0 | |
| (15) 租税公課 | 11,000 | 11,000 | 0 | | | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 11,000 | |
| (16) 旅費交通費 | 345,000 | 322,000 | 23,000 | | | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 345,000 | |
| (17) 手数料 | 14,000 | 14,000 | 0 | | | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 14,000 | |
| (18) 事務OA化費 | 46,000 | 41,000 | 5,000 | | | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 46,000 | |
| (19) 雑費 | 4,000 | 4,000 | 0 | | | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 4,000 | |
| (20) 退職金 | 0 | 0 | 0 | | | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 0 | |
| 3. 繰入金支出 | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (1,170,000) | (1,170,000) | (4,196, | |

平成30年度 収支予算 (中国支部) 集計表 (2/2)

単位:円

| 収支科目 | H30年度予算 ① | H29年度予算 ② | 増減 ①-② | 平成30年度 予算 事業別内訳 | | | | | | | | | | | | | | | 法人会計 | 支部内部取引 消去 |
|--------------------------|---------------|---------------|-------------|-----------------|--------|-----------|-------------|----------|-------------|-------------|---------------|---------------|-------------|-------------|-----------|--------------|--------------|---------------|------------|--------------|
| | | | | 公益目的事業 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | 【公1】調査研究事業 | | | 【公2】講演会等事業 | | | 【公3】表彰・助成事業 | | | 【公5】広報・啓発事業 | | | 公益目的事業 共通 | 公益目的事業 合計 | | | |
| | | | | 調査研究事業 | 公益受注事業 | 小計 | 行事事業 | 全国大会事業 | 小計 | 表彰事業 | 地域貢献事業 | 小計 | 広報啓発事業 | 土木の日事業 | 創立記念事業 | | | 小計 | | |
| II. 投資活動収支の部 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1. 特定預金取崩収入 | (2,080,000) | (1,850,000) | (230,000) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (0) | (2,080,000) | (2,080,000) | (0) | (0) | (0) | (0) | | (2,080,000) | (0) | |
| (1) 退職給付引当預金取崩収入 | 0 | 0 | 0 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | | - | - | - |
| (2) 減価償却引当預金取崩収入 | 0 | 0 | 0 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | | - | - | - |
| (3) 支部運営積立預金取崩収入 | 0 | 0 | 0 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | | - | - | - |
| (4) 支部記念事業積立預金取崩収入 | 0 | 0 | 0 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 0 | - | | 0 | - | - |
| (5) 支部大会積立預金取崩収入 | 0 | 0 | 0 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | | - | - | - |
| (6) 災害対応預金取崩収入 | 0 | 0 | 0 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | | - | - | - |
| (7) 地域貢献資金取崩収入 | 2,080,000 | 1,850,000 | 230,000 | - | - | - | - | - | - | - | 2,080,000 | 2,080,000 | - | - | - | - | | 2,080,000 | - | - |
| 投資活動収入計 (D) | 2,080,000 | 1,850,000 | 230,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,080,000 | 2,080,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 2,080,000 | 0 | |
| 1. 固定資産取得支出 | 0 | 0 | 0 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2. 特定預金積立支出 | (138,000) | (144,000) | (Δ 6,000) | (0) | (0) | (0) | (62,000) | (0) | (62,000) | (0) | (0) | (0) | (0) | (7,000) | (0) | (7,000) | (0) | (69,000) | (69,000) | |
| (1) 退職給付引当預金支出 | 80,000 | 80,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 36,000 | 0 | 36,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4,000 | 0 | 4,000 | 0 | 40,000 | 40,000 | |
| (2) 減価償却引当預金支出 | 58,000 | 64,000 | Δ 6,000 | 0 | 0 | 0 | 26,000 | 0 | 26,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,000 | 0 | 3,000 | 0 | 29,000 | 29,000 | |
| (3) 支部運営積立預金支出 | 0 | 0 | 0 | - | - | 0 | - | - | 0 | - | - | 0 | - | - | - | 0 | - | 0 | - | - |
| (4) 支部記念事業積立預金支出 | 0 | 0 | 0 | - | - | 0 | - | - | 0 | - | - | 0 | - | - | - | 0 | - | 0 | - | - |
| (5) 支部大会積立預金支出 | 0 | 0 | 0 | - | - | 0 | - | - | 0 | - | - | 0 | - | - | - | 0 | - | 0 | - | - |
| (6) 災害対応積立預金支出 | 0 | 0 | 0 | - | - | 0 | - | - | 0 | - | - | 0 | - | - | - | 0 | - | 0 | - | - |
| (7) 地域貢献資金支出 | 0 | 0 | 0 | - | - | 0 | - | - | 0 | - | - | 0 | - | - | - | 0 | - | 0 | - | - |
| 投資活動支出計 (E) | 138,000 | 144,000 | Δ 6,000 | 0 | 0 | 0 | 62,000 | 0 | 62,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 7,000 | 0 | 7,000 | 0 | 69,000 | 69,000 | |
| 投資活動収支差額 (F) = (D) - (E) | 1,942,000 | 1,706,000 | 236,000 | 0 | 0 | 0 | Δ 62,000 | 0 | Δ 62,000 | 0 | 2,080,000 | 2,080,000 | 0 | Δ 7,000 | 0 | Δ 7,000 | 0 | 2,011,000 | Δ 69,000 | |
| 当期収入合計 (G) = (A) + (D) | 16,003,000 | 14,959,000 | 1,044,000 | 0 | 0 | 0 | 7,772,000 | 0 | 7,772,000 | 60,000 | 2,080,000 | 2,140,000 | 350,000 | 1,500,000 | 0 | 1,850,000 | 1,170,000 | 12,932,000 | 8,437,000 | Δ 5,366,000 |
| 当期支出合計 (H) = (B) + (E) | 16,003,000 | 14,959,000 | 1,044,000 | 0 | 0 | 0 | 7,119,000 | 0 | 7,119,000 | 80,000 | 2,080,000 | 2,160,000 | 350,000 | 2,133,000 | 0 | 2,483,000 | 1,170,000 | 12,932,000 | 8,437,000 | Δ 5,366,000 |
| 当期収支差額 (I) = (G) - (H) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 653,000 | 0 | 653,000 | Δ 20,000 | 0 | Δ 20,000 | 0 | Δ 633,000 | 0 | Δ 633,000 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 前期繰越収支差額 (J) | 11,479,807 | 11,479,807 | 0 | Δ 364,444 | 0 | Δ 364,444 | Δ 2,491,558 | Δ 24,675 | Δ 2,516,233 | Δ 1,222,511 | Δ 1,481,500 | Δ 2,704,011 | 120,523 | Δ 496,127 | Δ 703,898 | Δ 1,079,502 | 8,250,306 | 1,586,116 | 9,893,691 | |
| 次期繰越収支差額 (I) + (J) | 11,479,807 | 11,479,807 | 0 | Δ 364,444 | 0 | Δ 364,444 | Δ 1,838,558 | Δ 24,675 | Δ 1,863,233 | Δ 1,242,511 | Δ 1,481,500 | Δ 2,724,011 | 120,523 | Δ 1,129,127 | Δ 703,898 | Δ 1,712,502 | 8,250,306 | 1,586,116 | 9,893,691 | 0 |

【参考資料】

参考資料：土木学会中国支部謝金等の取扱いに関する内規の改正

改正の趣旨：地域別最低賃金の改定により、アルバイトの時給額の変更。800円→850円
 助手をアルバイトと表現を変更。
 （参考：広島 818 円、岡山 781 円、山口 777 円、島根 740 円、鳥取 738 円）

| 現行（平成 27 年 7 月 31 日） | 改正案 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|-------------|-----|--------------------|--------|--------|---------|--------|--------|------|--------|--------|------|--------|------|---|-----|-----|-----|--------------------|--------|--------|---------|--------|--------|------|--------|--------|----------------|--------|-------------|
| <p>適用範囲)</p> <p>第 1 条 土木学会中国支部（以下「支部」という。）が主催する講習会（講演会・工事報告会等を含む。）の謝金等の取扱いについては、原則として、この内規による。</p> <p>（目的）</p> <p>第 2 条 この内規は、支部における謝金等の取扱いについて基準を定め、支部業務の円滑な運営に資するとともに、経費の適正な支出を図ることを目的とする。</p> <p>（支給対象者）</p> <p>第 3 条 謝金等を支給する対象者は、学生、自営業（フリーを含む。）の者及び所属する団体の勤務時間外（自ら休暇を取得した場合を含む。）である者とし、支部役員が支部役員として講習会の講師・パネリスト・司会・助手・通訳を行う場合は、土木学会中国支部規程第 6 条に基づき、謝金等を支給しない。</p> <p>（謝金の額）</p> <p>第 4 条 講師等に支給する謝金は、次のとおりとする。</p> | <p>適用範囲)</p> <p>第 1 条 土木学会中国支部（以下「支部」という。）が主催する講習会（講演会・工事報告会等を含む。）の謝金等の取扱いについては、原則として、この内規による。</p> <p>（目的）</p> <p>第 2 条 この内規は、支部における謝金等の取扱いについて基準を定め、支部業務の円滑な運営に資するとともに、経費の適正な支出を図ることを目的とする。</p> <p>（支給対象者）</p> <p>第 3 条 謝金等を支給する対象者は、学生、自営業（フリーを含む。）の者及び所属する団体の勤務時間外（自ら休暇を取得した場合を含む。）である者とし、支部役員が支部役員として講習会の講師・パネリスト・司会・助手・通訳を行う場合は、土木学会中国支部規程第 6 条に基づき、謝金等を支給しない。</p> <p>（謝金の額）</p> <p>第 4 条 講師等に支給する謝金は、次のとおりとする。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>時 間</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講習会，講演会及び工事報告会等の講師</td> <td>10分ごとに</td> <td>3,000円</td> </tr> <tr> <td>同 パネリスト</td> <td>10分ごとに</td> <td>2,000円</td> </tr> <tr> <td>同 司会</td> <td>1時間ごとに</td> <td>1,000円</td> </tr> <tr> <td>同 助手</td> <td>1時間ごとに</td> <td>800円</td> </tr> </tbody> </table> | 区 分 | 時 間 | 金 額 | 講習会，講演会及び工事報告会等の講師 | 10分ごとに | 3,000円 | 同 パネリスト | 10分ごとに | 2,000円 | 同 司会 | 1時間ごとに | 1,000円 | 同 助手 | 1時間ごとに | 800円 | <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>時 間</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講習会，講演会及び工事報告会等の講師</td> <td>10分ごとに</td> <td>3,000円</td> </tr> <tr> <td>同 パネリスト</td> <td>10分ごとに</td> <td>2,000円</td> </tr> <tr> <td>同 司会</td> <td>1時間ごとに</td> <td>1,000円</td> </tr> <tr> <td>同 <u>アルバイト</u></td> <td>1時間ごとに</td> <td><u>850円</u></td> </tr> </tbody> </table> | 区 分 | 時 間 | 金 額 | 講習会，講演会及び工事報告会等の講師 | 10分ごとに | 3,000円 | 同 パネリスト | 10分ごとに | 2,000円 | 同 司会 | 1時間ごとに | 1,000円 | 同 <u>アルバイト</u> | 1時間ごとに | <u>850円</u> |
| 区 分 | 時 間 | 金 額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 講習会，講演会及び工事報告会等の講師 | 10分ごとに | 3,000円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 同 パネリスト | 10分ごとに | 2,000円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 同 司会 | 1時間ごとに | 1,000円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 同 助手 | 1時間ごとに | 800円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 区 分 | 時 間 | 金 額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 講習会，講演会及び工事報告会等の講師 | 10分ごとに | 3,000円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 同 パネリスト | 10分ごとに | 2,000円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 同 司会 | 1時間ごとに | 1,000円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 同 <u>アルバイト</u> | 1時間ごとに | <u>850円</u> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | |
|---|----|-------------|--|----|-------------|
| 講演会の通訳（外国人の場合） | 半日 | 10,000 円 | 講演会の通訳（外国人の場合） | 半日 | 10,000 円 |
| <p>注）・謝金は税込み単価である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記に当てはまらない場合は、幹事会で協議の上決定する。 ・支部研究発表会の司会者はこれにあたらぬ。 <p>(執筆料)</p> <p>第5条 支部が主催する講習会等におけるテキスト用原稿の執筆料は、講師等に対する謝金に含まれることとし、支給しない。</p> <p>(挨拶)</p> <p>第6条 挨拶は、謝金を支給しない。</p> <p>附則 この内規は、平成16年7月30日から施行する。</p> <p>(平成24年9月28日 支部幹事会議決)、この変更内規は、平成24年9月28日から施行する。</p> <p>(平成27年7月31日 支部幹事会議決)、この変更内規は、平成27年7月31日から施行する。</p> | | | <p>注）・謝金は税込み単価である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記に当てはまらない場合は、幹事会で協議の上決定する。 ・支部研究発表会の司会者はこれにあたらぬ。 <p>(執筆料)</p> <p>第5条 支部が主催する講習会等におけるテキスト用原稿の執筆料は、講師等に対する謝金に含まれることとし、支給しない。</p> <p>(挨拶)</p> <p>第6条 挨拶は、謝金を支給しない。</p> <p>附則 この内規は、平成16年7月30日から施行する。</p> <p>(平成24年9月28日 支部幹事会議決)、この変更内規は、平成24年9月28日から施行する。</p> <p>(平成27年7月31日 支部幹事会議決)、この変更内規は、平成27年7月31日から施行する。</p> <p><u>(平成29年10月16日 支部幹事会議決)、この変更内規は、平成29年10月16日から施行する。</u></p> | | |

参考資料：支部会員

(1) 中国支部 会員数

(上段：平成30年3月31日現在) 下段：平成29年3月31日)

| 正会員 | | 特別会員 | 学生会員 | 合計 | 名誉会員 | フェロー 会員 | 賛助会員 |
|------|----|------|------|------|------|------------|------|
| 個人 | 法人 | | | | | | |
| 1546 | 24 | 34 | 351 | 1955 | 16 | 58 | 36 |
| 1519 | 24 | 33 | 338 | 1918 | 13 | 60 | 36 |

※名誉会員とフェロー会員は、個人正会員に含む

(2) 法人会員・特別会員 (中国支部)

平成30年3月31日現在

| | 級 | 会員種別名 | 学校企業名称 |
|----|-----|-------|----------------------|
| 1 | 特級B | 正会員 | (株) 大本組 |
| 2 | 1級A | 正会員 | アイサワ工業(株) |
| 3 | 1級A | 正会員 | 中国電力(株) |
| 4 | 1級C | 正会員 | (株) エイト日本技術開発 |
| 5 | 1級C | 正会員 | S Gエンジニアリング(株) |
| 6 | 1級C | 正会員 | 極東興和(株) |
| 7 | 1級C | 正会員 | 広成建設(株) |
| 8 | 1級C | 正会員 | 中電技術コンサルタント(株) |
| 9 | 1級C | 正会員 | 復建調査設計(株) |
| 10 | 1級D | 正会員 | (株) 荒谷建設コンサルタント |
| 11 | 1級D | 正会員 | (株) ウエスコ 事業本部 |
| 12 | 1級D | 正会員 | 宇部興産(株) |
| 13 | 1級D | 正会員 | エム・エムブリッジ(株) |
| 14 | 1級D | 正会員 | (株) 共立エンジニア |
| 15 | 1級D | 正会員 | (株) 計測リサーチコンサルタント |
| 16 | 1級D | 正会員 | サン・ロード(株) |
| 17 | 1級D | 正会員 | (株) 総合システム |
| 18 | 1級D | 正会員 | 常盤地下工業(株) |
| 19 | 1級D | 正会員 | (株) トクヤマ |
| 20 | 1級D | 正会員 | (株) 土木技術コンサルタント |
| 21 | 1級D | 正会員 | 西日本高速道路エンジニアリング中国(株) |
| 22 | 1級D | 正会員 | NEXCO 西日本コンサルタンツ(株) |
| 23 | 1級D | 正会員 | (株) ヒロコン |
| 24 | 1級D | 正会員 | 豊国工業(株) |

| | 級 | 会員種別名 | 学校企業名称 |
|----|-----|-------|---------------------------|
| 25 | 1級C | 特別会員 | 鹿島建設(株)中国支店 |
| 26 | 1級C | 特別会員 | 清水建設(株)広島支店 |
| 27 | 1級C | 特別会員 | 大成建設(株)中国支店 |
| 28 | 1級D | 特別会員 | 一般財団法人広島県環境保健協会 |
| 29 | 1級D | 特別会員 | (株)大林組広島支店 |
| 30 | 1級D | 特別会員 | 公益財団法人岡山県環境保全事業団 |
| 31 | 1級D | 特別会員 | (株)奥村組広島支店 |
| 32 | 1級D | 特別会員 | 国土交通省中国地方整備局港湾空港部 |
| 33 | 1級D | 特別会員 | 国土交通省(中国)岡山河川事務所 |
| 34 | 1級D | 特別会員 | 国土交通省(中国)広島国道事務所 |
| 35 | 1級D | 特別会員 | 国土交通省(中国)三次河川国道事務所 |
| 36 | 1級D | 特別会員 | 国土交通省(中国)出雲河川事務所 |
| 37 | 1級D | 特別会員 | 国土交通省中国地方整備局企画部企画課 |
| 38 | 1級D | 特別会員 | 国土交通省(中国)倉吉河川国道事務所 |
| 39 | 1級D | 特別会員 | 国土交通省(中国)中国技術事務所 |
| 40 | 1級D | 特別会員 | 国土交通省(中国)広島港湾空港技術調査事務所 |
| 41 | 1級D | 特別会員 | 国土交通省(中国)広島港湾空港整備事務所 |
| 42 | 1級D | 特別会員 | 国土交通省(中国)福山河川国道事務所 |
| 43 | 1級D | 特別会員 | 国土交通省(中国)松江国道事務所 |
| 44 | 1級D | 特別会員 | 国土交通省(中国)鳥取河川国道事務所 |
| 45 | 1級D | 特別会員 | 国土交通省(中国)浜田河川国道事務所 |
| 46 | 1級D | 特別会員 | 国土交通省(中国)太田川河川事務所 |
| 47 | 1級D | 特別会員 | 島根県 |
| 48 | 1級D | 特別会員 | 大成ロテック(株)中四国支社 |
| 49 | 1級D | 特別会員 | (株)竹中土木広島支店 |
| 50 | 1級D | 特別会員 | 東亜建設工業(株)中国支店 |
| 51 | 1級D | 特別会員 | 鳥取県県土整備部 |
| 52 | 1級D | 特別会員 | 西日本高速道路(株)中国支社 |
| 53 | 1級D | 特別会員 | 広島高速道路公社 |
| 54 | 1級D | 特別会員 | 本州四国連絡高速道路(株)しまなみ尾道管理センター |
| 55 | 1級D | 特別会員 | 山口市役所 |
| 56 | 2級 | 特別会員 | 近畿大学図書館工学部 |
| 57 | 2級 | 特別会員 | 広島工業大学 |
| 58 | 2級 | 特別会員 | 山口大学附属図書館工学部分館 |

以上 58 団体

(3) 中国支部 賛助会員

平成 30 年 3 月 31 日現在

| 名 称 | 名 称 |
|----------------------|--------------------|
| (株)大建コンサルタント | 中電技術コンサルタント(株)※ |
| (株)アトラス | 復建調査設計(株)※ |
| (株)竹下技術コンサルタント | (株)荒谷建設コンサルタント※ |
| (株)大屋ハイテック | (株)福山コンサルタント西日本事業部 |
| イズテック(株) | 八千代エンジニアリング(株)広島支店 |
| (株)古川コンサルタント | 大之木建設(株) |
| (株)コスモ建設コンサルタント | (株)巽設計コンサルタント |
| (株)ワールド測量設計 | 宇部興産コンサルタント(株) |
| 山陰開発コンサルタント(株) | (株)陸地コンサルタント |
| (株)ウエスコ | (株)東京建設コンサルタント |
| (株)エイト日本技術開発 | やまこう建設(株) |
| (株)なんば技研 | 大成建設(株)中国支店 |
| (株)大本組 | 前田建設工業(株)中国支店 |
| アイサワ工業(株) | (株)奥村組広島支店 |
| (株)建設技術研究所中国支社 | 清水建設(株)広島支店 |
| (株)ダイアコンサルタント | 五洋建設(株)中国支店 |
| (株)オリエンタルコンサルタンツ中国支店 | ルーチェサーチ(株) |
| パシフィックコンサルタンツ(株)中国支社 | 日本工営(株)広島支店 |

注) ※は賛助会費 2 口

以上、36 団体 39 口



公益社団法人 土木学会中国支部

〒730-0011

広島市中区基町 10 番 3 号 広島県自治会館 3 階

TEL : (082) 222-2376 FAX : (082) 222-2496

E-mail : jsce-chugoku@citrus.ocn.ne.jp

<http://www.jsce.or.jp/branch/chugoku/>